

なぜなにやまもり 山や森についてもっと知ろう!

●森林火災を防ぐために、私たちにできること

近年、乾燥した気候や人間の活動によって、森林火災のリスクが高まっています。

ひとたび火災が発生すれば、自然環境だけでなく、私たちの生活や命まで脅かされます。

もとの姿に回復するまでには、長い年月と労力を要します。

大切な森林を守るために、ひとり一人の心がけが必要です。



●森林火災、あなたの「うっかり」が原因かも

- ・たき火やバーベキューは指定された場所で行い、完全に消火
- ・タバコのポイ捨ては絶対しない
- ・乾燥した日や強風の日には火の使用を控える
- ・ガスコンロや花火など、火器の使用は慎重に
- ・登山やキャンプの際は、地域のルールや注意情報を確認

●森林で火災を見つけたら

- ・すぐに110番または119番に通報
- ・安全な場所に避難し自分の身を守る行動を最優先に



●自然を守ることは、未来を守ること

- ・小さな火の不始末が、大きな被害を生むこともあります
- ・ひとり一人の心掛けと行動が、森林火災を防ぎます

令和7年度山形県林野火災予防統一標語
「火事一瞬火をつけないで気をつけて」

企業だって 森づくり♪

リコージャパン株式会社山形支社 なないろの森 編



リコージャパン株式会社山形支社
山形第一営業部山形営業所
所長 古頭美智恵さん

Q リコージャパン株式会社山形支社さんはどんな企業ですか？

山形県内のお客様に密着しながらリコー製品を中心とした商品、サービスの提供、提案、アフターサービス提供の他、システム構築、AIやデジタルサービスを活用したお客様の業務改善や課題改善に向けた取組みを行っております。また、SDGs・ESGの取組みにも力を入れております。

Q 森づくり活動を始めたきっかけは何でしょうか？

元々、ボランティアでの活動を行っており、リコーグループ全体でも生物多様性や脱炭素といった環境経営に力を入れていく流れの中で、やまがた絆の森の存在を知り、環境貢献と地域交流による里山地域の活性化

という趣旨が我々の活動趣旨とマッチしており、やまがた絆の森づくりとしての活動を始めました。

Q 協定森林の名称「リコージャパンなないろの森」の由来について教えてください！

リコーグループ全体で7か所目の森づくり活動を行う森であったこと、SDGsの7つのゴール達成を目標としていることからゴールの7色をイメージして「リコージャパンなないろの森」と名付けました。



活動前にカマを研いで準備を行います！

Q 「リコージャパンなないろの森」ではどんな活動がされていますか？

年に1回、山形支社の社員とその家族や関連会社の社員、門伝生産森

林組合の方などに「ご参加いただき歩道の景観整備のための下刈り作業を行っています。また、若手社員や遠方の方からも積極的に参加いただいております。作業終了後には、芋煮会を行い参加者の親睦を深めています。



下刈り作業
安全に気を付けて作業します！

Q 参加者からの感想はいかがでしたでしょうか？

「作業後のスッキリとした状態を見ると清々しい気持ちになりました！」、「作業した成果が目に見えるので達成感があります！」といった感想があります。

Q 活動を行う中でどういった喜びや魅力がありますか？

門伝地区の水田への水の供給を行

う上で大切な役割を担っている森林で活動を行うことにより、活動に目的意識を持ち、自分たちの活動が直接地域貢献に繋がっていると感じることがです。

Q 今後の課題や目標は？

地域のみならず子どもたちが安全に自然と触れ合えるような遊歩道の整備と健全な森づくりに力を入れたいです。また、活動を通じて社員の郷土愛をもっと育みたいと考えています。いずれは植樹活動を行いたいと考えているほか、より多くの子ども達やお客様にも参加いただき、森づくり活動の輪を広げたいと考えています。

引き続き森づくり活動を通して地域社会へ貢献し、未来の子供たちに繋がる活動を行いたいと思います。



参加者の集合写真

★やまがた絆の森づくり推進事業★
企業等、森林所有者、県との三者協定による森づくり活動。
令和7年4月現在、40企業・団体、38地区で活動を展開中。